

ラグビーワールドカップ2019 長門市をキャンプ地に！



市では、平成23年に開催されたおいでませ！山口国体においてラグビーフットボール（少年男子）が依山多目的交流広場で開催され、地域の盛大な歓迎と温かいおもてなしにより、大成功を収めました。

国体終了後、市内のラグビー関係者を中心に、その成果を活かし、まちづくりにつなげようと、平成31（2019）年に日本で開催されるラグビーワールドカップの出場チームをキャンプ地として長門市に招致する「RWC2019キャンプ招致検討委員会」が発足しました。

その後、ラグビー場のある依山や関係団体、行政、ラグビー関係者が一体となって取り組むことが確認され、山口県ラグビーフットボール協会理事会で昨年この活動を支援することが決まりました。

そして、今年6月27日、「ラグビーワールドカップ2019長門市キャンプ招致委員会設立総会」が開催され、民間と行政が一体となり、招致活動を行うこととなりました。



市民全員の力で、長門市をラグビーワールドカップのキャンプ地に！

ラグビーフットボール

世界の競技人口が500万人、日本では12万人と言われている。

長門市においては、水産高校・大津高校（現在の天津緑洋高校）、長門高校にラグビー部があり、山口県高校ラグビーを牽引してきました。特に昭和58年度に開催された第63回全国高校ラグビーフットボール大会では大津高校がベスト4に入り、全国に大津旋風を巻き起こしました。また、同校ラグビー部OBが日本代表選手として世界で活躍したり、日本選手権で優勝する等活躍し、現在では依山多目的交流広場を拠点に盛んにラグビーが行われています。

ラグビーワールドカップ

昭和62年に初めて開催され、夏のオリンピック、FIFAサッカーワールドカップに次ぐ、世界3大スポーツ祭典と言われています。世界で40億人がテレビで観戦します。

4年に1回開催されており、平成31（2019）年に日本で開催される大会には、世界から20チームが参加し、日本各地で

試合を行います。

キャンプ地を誘致すると

大会開催時には、選手やその関係者、ラグビーファン、世界各国からマスコミ等が長門市を訪れます。平成14年に日韓合同開催のサッカーワールドカップで、カメルーン代表のキャンプ地として一躍有名になった大分県中津江村（現在の日田市）のように世界的に知名度がアップし、大きな経済効果が期待できます。

ラグビーワールドカップ2019 長門市キャンプ招致委員会

6月27日に設立されたこの委員会は、会長に大西市長が就任し、今後は誘致のための調査活動、広報啓発活動、誘致サポーターの募集や関係団体との協議や調整を進めていきます。



▲設立総会のようす

- ・招致委員会キャラクター
- ・依山多目的交流広場

愛称募集

「長門市キャンプ招致委員会」のマスケットキャラクターの愛称を募集します。

- ◆応募資格 どなたでも応募できます。一人1作品とし、著作権等を侵害しないものとしてます
- ◆選考方法 キャンプ招致委員会にて選考会を設け決定します（今年9月中）
- ◆表彰 最優秀賞 1作品
※後日イベント等で表彰式を行い、3万円相当の記念品を贈呈します



▲マスケットキャラクター



▲依山多目的交流広場

依山多目的交流広場の愛称を募集します。

- ◆応募資格、選考方法等 マスケットキャラクター愛称募集と同じです
- ◆表彰 最優秀賞 1作品
※後日イベント等で表彰式を行い、3万円相当の記念品を贈呈します。また、副賞としてNPO法人ゆうゆうグリーン依山から2万円相当の地元特産品を贈呈します

いずれも、詳細は愛称募集チラシに記載されています。（チラシは、市役所本庁・支所・出張所窓口に配置しています）

問い合わせ
ラグビーワールドカップ
2019長門市招致委員会事務局
TEL 23-1295